

報道関係各位

2023年3月22日

公益財団法人 国際高等研究所

国際高等研究所「けいはんな“エジソンの会”」第42回会合のご案内 「ビッグデータの活用による社会課題の解決に向けて」

公益財団法人国際高等研究所（木津川市、理事長 森詳介、所長 松本紘）は、立地機関によるコミュニティの形成と、この街ならではの基幹技術・基幹産業の確立を目指して、2016年度から「けいはんな“エジソンの会”」を開催しています。

第42回会合では、「人文・社会科学」と「情報科学」の学問の融合により、新たに拓かれた研究領域を牽引されている^{ささはら かずとし}菅原 和俊氏より、人間行動や社会現象などの複雑な事象を定量的に捉え、モデル化とシミュレーションを通して社会課題の解決に取り組む、「計算社会科学」についてご説明を頂きます。また、データを見つめ、その特性に応じた分析手法を開発し、理論だけでなく様々な社会実装にも取り組まれている^{えざき たかひろ}江崎 貴裕氏より、多岐にわたる領域融合の視点からの数理モデリング活用と、産官学の連携・共同研究の成果や今後の展望についてお話を頂きます。

日本を代表するお二人の講演とインタラクティブ・セッションを通して、留まることを知らないデジタル化の波をどのように捉え、社会課題の解決に取り組んで行くのか、ビッグデータが持つ様々な可能性を模索してみませんか。

【開催概要】

◆日時 2023年4月26日（水）14：00～17：30（受付：13:30～）

◆場所 国際高等研究所レクチャーホール（木津川市木津川台9丁目3番地）

◆プログラム ※感染拡大防止の観点から、一部の内容を変更して開催します。

14:00-15:00 「ビッグデータから社会を予測する ～計算社会科学からのアプローチ～」

^{ささはら かずとし}菅原 和俊氏 東京工業大学 環境・社会理工学院 准教授

15:10-16:10 「データ／アルゴリズムと社会のインターフェースを考える」

^{えざき たかひろ}江崎 貴裕氏 東京大学 先端科学技術研究センター 特任講師

株式会社 infonerv 取締役

16:35-17:45 インタラクティブ・セッション

ご登壇者（^{ささはら かずとし}菅原 和俊氏、^{えざき たかひろ}江崎 貴裕氏）

^{うえだ なおのり}上田 修功氏 エジソンの会スーパーバイザー

今回は情報交換会を中止とさせていただきます。

◆参加費 一般 3,000円 大学生および大学院生（30歳以下）は無料

◆定員50名（先着順） 18歳以上

◆主催：国際高等研究所 ◆後援：理化学研究所（予定） 関西文化学術研究都市推進機構（予定）

◆申し込み方法（ホームページ） <http://www.iias.or.jp/communication/edison>

※当会合は一般参加者を受け付けております。告知記事にご協力いただきますようお願い申し上げます。また報道関係者の皆様のご参加ご取材を受け付けております。（別紙参照・報道関係者の方は参加無料）

○「けいはんな“エジソンの会”」の目指すところ

けいはんな「エジソンの会」は、けいはんな学研都市が標榜する「立地機関間の連携とそれによる成果の創出」を促進するため、国際高等研究所が知的ハブとしての役割を果たすとともに、立地機関の研究者や技術者のコミュニティを形成し、具体的な「オープンイノベーション」の成功事例の確立に寄与することを目指し、2016年6月21日に発足しました。

「エジソンの会」は発足以来、AIを中心とした最新の科学技術の動向や知識の共有、国の研究機関や大学での研究開発成果、先進企業の取り組み、人文社会面からの考察等、参加機関に対し、知識の幅を広げるための取り組みを実施し、これまでに41回の会合を開催してきました。

○第42回会合の講演者

さきはら かずとし
笹原 和俊氏

東京工業大学 環境・社会理工学院 准教授

2005年東京大学大学院総合文化研究科修了。博士（学術）。名古屋大学大学院情報学研究科助教・講師を経て、現在、東京工業大学環境・社会理工学院准教授。国立情報学研究所客員准教授。専門は計算社会科学。主著に『フェイクニュースを科学する 拡散するデマ、陰謀論、プロパガンダのしくみ』（化学同人）、『ディープフェイクの衝撃 AI技術がもたらす破壊と創造』（PHP研究所）がある。

えざま たかひろ
江崎 貴裕氏

東京大学先端科学技術研究センター特任講師／株式会社 infonerv 取締役

2011年、東京大学工学部航空宇宙工学科卒業。2015年、同大学院博士課程修了（特例適用により1年短縮）、博士（工学）。日本学術振興会特別研究員、国立情報学研究所特任研究員、JST さきがけ研究員、スタンフォード大学客員研究員を経て、2020年より現職。2021年には株式会社 infonerv を設立し、研究だけでなく、データ解析技術を自ら社会に役立てることに挑戦している。東京大学総長賞、井上研究奨励賞など受賞。数理的な解析技術を武器に、統計物理学、脳科学、行動経済学、生化学、交通工学、物流科学、金融工学など幅広い分野の問題に取り組んでいる。

<エジソンの会に関するお問合せ> けいはんな「エジソンの会」事務局 担当:草野 忍
公益財団法人国際高等研究所 TEL: 0774-73-4000 / FAX 0774-73-4005
〒619-0225 京都府木津川市木津川台9丁目3番地

FAX 返信用紙

ご取材・ご参加いただく場合は、

FAX 返信票、もしくは下記宛てにメールにてお知らせ下さい。

FAX:0774-73-4005 / Mail: edi-four@iias.or.jp

国際高等研究所 (担当: 草野)

※4月24日(月)17:00までにご連絡ください。

2023年4月26日(水)開催「けいはんな“エジソンの会” 第42回会合」

貴社名	
貴媒体名	
部署名	
カメラ	スチール・ムービー・無 (○でお囲み下さい)
ご芳名	
ご同行者	有 (人数) ・ 無 (○でお囲み下さい)
お電話	
Email	
連絡事項	

第42回 けいはんな エジソンの会

ビッグデータの活用による 社会課題の解決に向けて

感染拡大防止の
観点から
一部の内容を変更して
開催します

笹原 和俊氏

「ビッグデータから社会を予測する
～計算社会科学からのアプローチ～」

東京工業大学環境・社会理工学院 准教授

江崎 貴裕氏

「データ/アルゴリズムと社会のインターフェースを考える」

東京大学先端科学技術研究センター 特任講師
株式会社 infonerv 取締役

インターネットは私たちの生活に溶け込み、情報技術の進化と相まって、あらゆるものがネットに繋がりがグローバルにやり取りされる時代となりました。我々の行動や経済活動から生まれる多様で膨大なデータを、文理融合の知見とコンピュータサイエンスを駆使して捉えようとする研究が今もっとも注目されています。

第42回会合では、「人文・社会科学」と「情報科学」の学問の融合により、新たに拓かれた研究領域を牽引されている笹原和俊氏より、人間行動や社会現象などの複雑な事象を定量的に捉え、モデル化とシミュレーションを通して社会課題の解決に取り組む、「計算社会科学」についてご説明を頂きます。また、データを見つめ、その特性に応じた分析手法を開発し、理論だけでなく様々な社会実装にも取り組まれている江崎貴裕氏より、多岐にわたる領域融合の視点からの数理モデリング活用と、産官学の連携・共同研究の成果や今後の展望についてお話を頂きます。

日本を代表するお二人の講演とインタラクティブ・セッションを通して、留まることを知らないデジタル化の波をどのように捉え、社会課題の解決に取り組んで行くのか、ビッグデータが持つ様々な可能性を模索してみませんか。

日時 2023年 4月 26日(水) 14:00～17:30

会場 国際高等研究所レクチャーホール
京都府木津川市木津川台9丁目3番地

参加費 3,000円 大学生および大学院生は無料
(30歳以下)

定員 50名 (先着順)

申し込み ホームページからお申し込みください
<http://www.iias.or.jp/communication/edison>
18歳以上であればどなたでも参加できます!!

締切 2023年
4月24日(月)

「エジソンの会」開催にあたり…

- ・申込時に氏名と連絡先のご提供をお願いいたします
- ・当面は情報交換会の開催を中止させていただきます

お問い合わせ

エジソンの会事務局

Tel : 0774-73-4000 e-mail : edi-four@iias.or.jp

主催 : 公益財団法人国際高等研究所

後援 : 国立研究開発法人理化学研究所 (予定)、公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構 (予定)



けいはんな「エジソンの会」とは

けいはんな学研都市が標榜する「立地機関間の連携とそれによる成果の創出」を促進するため、国際高等研究所が知的ハブとしての役割を果たし、立地機関の研究者や技術者を中心にあらゆる人が出入り自由なコミュニティの形成と、この街ならではの基幹技術・基幹産業の確立を目指して、2016年6月21日に、けいはんな「エジソンの会」を発足しました。

当日のプログラム

13:30～	受付
14:00～15:00	講演1
15:10～16:10	講演2
16:20～17:30	インタラクティブ・セッション

今回は、情報交換会を中止いたします。

国際高等研究所へ来所いただく方へ

当研究所では新型コロナウイルス感染防止のため、感染予防対策を実施したうえで本イベントを開催いたします。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

なお、詳細につきましては、下記URLに掲載の「国際高等研究所交流事業感染拡大予防ガイドライン」をご覧ください

<http://www.ias.or.jp/about/disclosure>

お知らせとお願い

- 入口で検温を実施いたします。37.5度以上の発熱者は入場をご遠慮いただきます
- 咳・咽頭痛などの症状がある方は参加をご遠慮いただきます
- 人と人との距離を確保いただきます
- 咳エチケットをお守りください
- ご歓談は出来る限りお控えください
- マスクの着用をお願いいたします
- 石鹸による手洗い、手指の消毒にご協力ください
- 高齢者および持病のある方は、ご自身の体調を十分考慮のうえご参加ください



咳エチケット



手洗い



換気



密接回避



密閉回避

お問い合わせ

エジソンの会事務局 Tel. 0774-73-4000

E-Mail: edi-four@ias.or.jp